

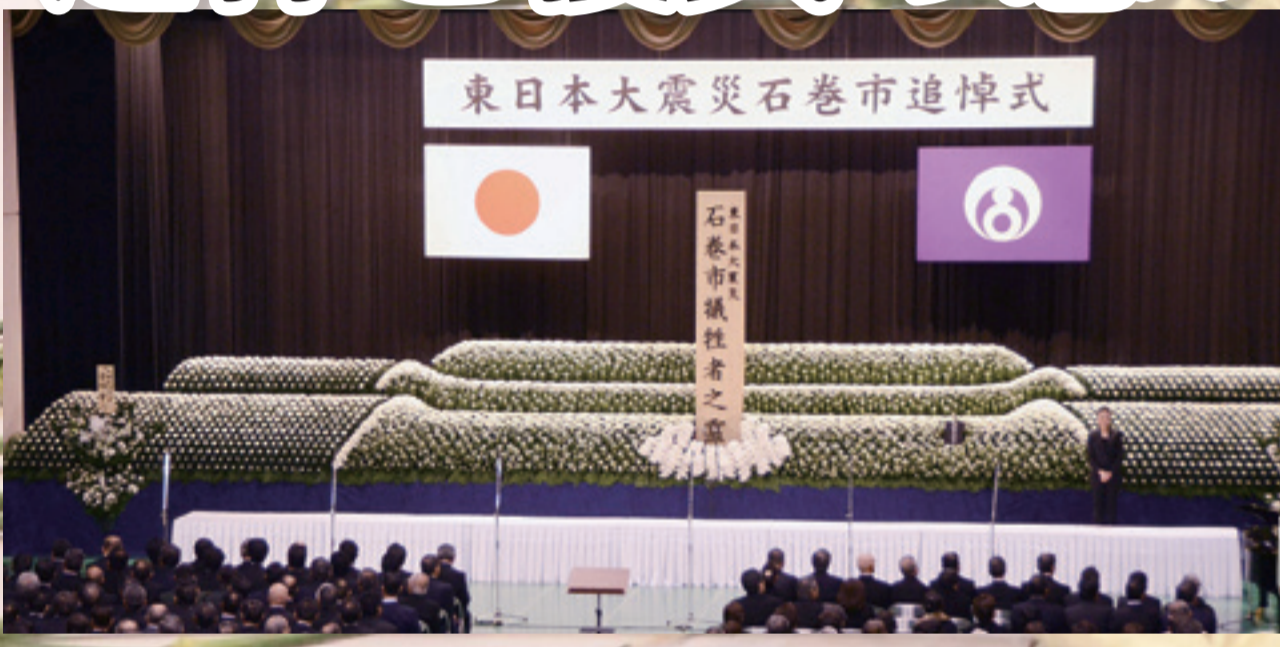
いしのまき

4.1
APR.2016
平成28年4月1日号
No.188 (4月1日発行)



東日本大震災から5年

追悼と復興の思い新たに



石巻市イメージキャラクター

主な内容

- P 2 ----- 平成28年度施政方針
- P 3・4 ----- 行政情報
- P 5 ----- 相談あんない
- P 6 ----- スポーツ・文化・催し
- P 7 ----- お知らせコーナー
- P 8・9 ----- 子育て・健康情報
- P 10・11 ----- みんなの広場・まちの話題
- P 12 ----- 行政情報

東日本大震災の発生から5年となった3月11日(金)、市主催の追悼式が河北総合センター「ビッグバン」でしめやかに執り行われました。参加者は、発災時刻の午後2時46分に全員で黙とうを捧げ、犠牲となった3,975人のご冥福を祈りました。会場に設けたスクリーンで国主催の追悼式を中継した後、ご遺族代表や市長、来賓等が震災を風化させることなく、一日も早い復興に向けて歩いていくことを誓いました。また、石巻合唱連盟と市民有志による追悼合唱も捧げられました。

4月1日は市民憲章の日

市では、市民憲章を理解して受け入れ、日常生活の道標となるよう、一層の普及推進を図ることを目標に、石巻市民憲章普及推進方針を平成21年11月に制定しました。

この中で市民が市民憲章について理解を深める日として「市民憲章の日」が制定されました。



問 地域協働課(内線4233)

石巻市民憲章

平成20年4月1日制定

太陽の恵みを受け、
太平洋と北上川に育まれた「日高見の国」。
わたしたちは、この美しい郷土を愛し、
笑顔あふれる希望のまちをつくり伝えるため、
ここに市民憲章を定めます。

まもりたいものがある
それは 生命のいとなみ
豊かな自然

つたえたいものがある
それは 先人の知恵
郷土の誇り

たいせつにしたいものがある
それは 人の絆
感謝のこころ

わたしたちは 石巻で生きてゆく
共につくろう 輝く未来